

意見書

(平成23年度)

豊島区補助金等審査委員会

平成 22 年 12 月 6 日

豊島区長 高野 之夫 様

平成 23 年度区民活動支援事業補助金に係わる補助対象事業の適否について審議したので、次のとおり意見を報告します。

豊島区補助金等審査委員会

長 倉 真 寿 美

清 水 洋 行

三 上 淳 子

春 日 由 希 子

及 川 ま さ え

(順 不 同)

目 次

1	平成23年度区民活動支援事業補助金公募の公募について	1
2	公募の目的と概要	1
	(1) 目的	
	(2) 概要	
3	応募の状況	2
	(1) 募集方法	
	(2) 応募状況	
	(3) 新規グループの応募状況	
4	審査方法と結果	3
	(1) 審査	
	(2) 審査基準及び評点	
	(3) 審査結果	
5	区民活動支援事業補助金の審査を終えて	5
	(1) 総括	
	(2) 申請グループへの要望	
	(3) 今後に向けて	
	平成23年度豊島区区民活動支援事業補助金審査結果一覧	11
	平成23年度豊島区区民活動支援事業補助金応募要項	16
	審査基準	22
	平成23年度区民活動支援事業補助金公募申請書	23

1 平成 23 年度区民活動支援事業補助金の公募について

区民活動支援事業補助金は、区民の自主的な、創意工夫に基づく地域づくりの活動を支援していくことを目的として、区民の貴重な税金を投入して実施する公募による補助金制度である。その意味で、常にその時々^の社会経済情勢や区民ニーズを十分に考慮し、地域づくりに貢献するという観点から、最も効果の高い活動に支出すべきである。

また、本補助金は、区民の自主的な活動を支援し、区民との協働が図られる豊島区の実現を目的とした制度である。したがって、審査にあたっては、過去の経緯等にとらわれることなく、効率的かつ効果的な事業を選定することが求められている。

そこで、これらを踏まえたうえで「推進支援型」と「創出支援型」に分けて公募した。

2 公募の目的と概要

(1) 目的

区民活動支援事業補助金の目的は、「区民の自主的な活動であって、区民の社会生活の諸分野に寄与し、豊島区^の地域づくりに貢献する活動をしている区民グループの事業に対して、補助金を交付することによりその活動を支援し、もって区民と行政との協働が図られる豊島区を実現する」ことである。

(2) 概要

詳細は、「平成 23 年度豊島区区民活動支援事業補助金応募要項」(以下、「応募要項」という。16～21 ページ参照)に記載してあるが、ポイントは、以下のとおりである。

①補助の種類

推進支援型	既に豊島区 ^の 地域づくりに貢献する活動を行っているグループの事業への補助
創出支援型	新たに豊島区 ^の 地域づくりに貢献する活動を行なおうとするグループの事業への補助 (補助の期間は3年間を限度とする。)

②1事業当たりの交付申請額

総事業費の50%以内の額とし、推進支援型は3万円以上100万円以下、創出支援型は10万円以上100万円以下とする。

ただし、補助金の使途は、応募要項に定めた費目に限る。

③同一のグループの申請事業

同一のグループによる申請事業件数は、2件を上限とする。

④補助金総額

予算の範囲内で、概ね2千万円

⑤補助の決定

本審査委員会が審査のうえ、区長が補助対象事業を決定する。

最終的な交付決定は、予算審議を経て平成23年度に行う。

⑥補助期間

平成23年4月1日から平成24年3月31日

3 応募の状況

(1)募集方法

平成22年8月5日から豊島区のホームページに掲載した。また、平成22年8月5日号の「広報としま」に募集のお知らせを掲載し、8月31日を期限として申請を募った。

(2)応募状況

応募総数は、72事業、申請総額25,813千円となった。推進支援型が68事業、申請総額23,965千円、創出支援型が4事業、申請総額1,848千円であった。

平成22年度に応募の状況と比較すると、推進支援型が減少した。これは、これまで一つのグループで類似の複数の事業を申請するところが少なからずあったが、対象を絞って申請するようになってきたこと。また、区の協働事業とのすみ分けが少しずつできてきたことも影響していると考えられる。

	平成22年度	平成23年度	増減
推進支援型	75事業	68事業	7事業
	25,225千円	23,965千円	1,260千円
創出支援型	3事業	4事業	1事業
	1,640千円	1,848千円	208千円
計	78事業	72事業	6事業
	26,865千円	25,813千円	1,052千円

(3)新規グループの応募状況

新規に申請したグループは、推進支援型が4グループ、創出支援型が1グループのあわせて5グループであった。前年度と比較すると次のとおりである。

	平成22年度	平成23年度	計
推進支援型	4	4	0
創出支援型	2	1	1
計	6	5	1

4 審査方法と結果

(1)審査

①書類審査

申請された事業について、区及び各委員が審査項目に基づき9月13日から10月13日までの期間で、書類審査を行った。

②プレゼンテーション審査

平成23年度の申請グループにはプレゼンテーション審査を希望するグループがなかったため、当委員会がこれまでの申請状況や活動内容等を考慮し、選定した6事業について、10月2日(土)に豊島区民センターにおいて公開によるプレゼンテーション審査を行った。

プレゼンテーション審査の実施事業は次のとおりである。

事業名	団体名
第15回目白ロードレース	目白ロードレース実行委員会
池袋モンパルナスそぞろ歩き 洋画篇	池袋モンパルナスの会
ひきこもる若者の社会参加をめざした電話相談事業	KHJホットラインの会
第19回「すがも中山道菊まつり」	すがも菊まつり実行委員会
平成23年度「朝日ほのぼのランド事業」	朝日ほのぼのランド
上池袋さくら公園納涼盆踊り大会	上池袋さくら公園納涼盆踊り実行委員会

(2) 審査基準及び評点

応募要項に定める 9 の審査項目について、書類審査を行った。

(22 ページ「審査基準」参照)

区	「グループの適切性」(4 項目) 「地域づくりへの波及可能性」(1 項目) の計 5 項目について、各 3 点、合計 15 点
審査委員 (5 名)	「申請事業の適切性」(4 項目) 「区民への活動報告等の適切性」(1 項目) の計 5 項目について各 3 点、合計 15 点 委員 5 名の合計で 75 点
総計点	区及び各審査委員の合計 90 点満点(15 点 × 6 名)

評価に基づく評点は下記 4 段階とした。

3 点	大いに補助すべきである
2 点	補助してもよい
1 点	どちらかといえば補助することが認められない
0 点	まったく補助する必要がない

(3) 審査結果

以下の区分に基づき、点数の高い順に、全体を 3 区分した。

B の区分内においては、点数によって 2 段階にランク付けを行なった。

A (上位) 70 点以上		申請のまま補助金を交付することに特に問題がない事業
B (中位) 51 点以上 69 点以下	B - 1 60 点以上 69 点以下	原則として交付することはさしつかえない事業
	B - 2 51 点以上 59 点以下	余地があれば交付することはさしつかえない事業
C (下位) 51 点未満		交付すべきでない事業

個別評価

個別評価の結果は、11 ページから 15 ページのとおりである。

【推進支援型】

68 申請事業のうち、23 事業を A 評価、45 事業を B 評価 (B - 1 : 33 事業、B - 2 : 12 事業) とした。

【創出支援型】

4 申請事業のうち、1 事業を A 評価、3 事業を B 評価（B - 1 : 2 事業、B - 2 : 1 事業）とした。

推進支援型及び創出支援型の個別評価を前年度と比較すると次のとおりである。

評価点	平成 2 2 年度	平成 2 3 年度	増減
A (70 点以上)	2 4 事業	2 4 事業	0
B - 1 (60 点以上)	3 4 事業	3 5 事業	1 事業
B - 2 (51 点以上)	1 9 事業	1 3 事業	6 事業
C (51 点未満)	1 事業	0 事業	1 事業
計	7 8 事業	7 2 事業	6 事業

前年度比

平均点は、推進支援型66.5点、創出支援型64.3点で前年度と比較すると次のとおりである。

	平成 2 2 年度	平成 2 3 年度	増減
推進支援型	65.4 ポイント	66.5 ポイント	1.1 ポイント
創出支援型	66.3 ポイント	64.3 ポイント	2.0 ポイント

5 区民活動支援事業補助金の審査を終えて

(1) 総括

審査にあたっては、区の評点と審査委員の評点との合計点により総合評価とした。

区の評価点数の平均点数は 13.0 点で前年度比 0.4 ポイントの減である。一方、各委員の評価点数の平均点数は 10.7 点で前年度比 0.3 ポイントの増であった。その差は 2.3 ポイントであり、区の評価が高くなっている。

区及び委員双方とも評価の高かった事業は、文化・歴史を生かしたまちづくり等の事業、高齢者や障害者への福祉事業で、共に区民への波及効果が高い事業である。

区及び委員ともに評価が低かった事業は、区民への波及効果が低いと考えられる事業である。

申請グループの申請内容については、以前と比較すると各グループの努力やプレゼンテーション審査における指摘、関係課のアドバイスなどにより、事業の内容や実施効果が分かりやすく整理されてきた。

(2)申請グループへの要望

①申請書類の適切な作成について

区民活動支援事業補助金の審査は、基本的に書類選考で行う。したがって、申請書類が、具体的に、適切に作成されていないといけない。

昨年に比べて、改善が見られたグループもあったが、補助金の交付を受けるために適切な申請書類を作成する「義務」があることを理解されたい。

具体的には、以下のとおりである。

申請事業活動実施計画書 (様式2)	事業内容を具体的に記述すること。 「効果について」の欄は、審査基準の「地域づくりの波及効果性」を判断する項目であるので、グループにとっての効果ではなく、「地域や区民」に対する効果を具体的に記述すること。
申請事業収支予算書 (様式3)	要項に示された補助対象の費目で適切に記載すること
区民活動支援事業補助金 実績報告書 (様式5)	事業内容を具体的に記述すること。
申請事業補助金使途明細書 (様式6)	要項に示された補助対象の費目で適切に記載すること

②事業内容について

グループの多くは、長年に渡って事業活動を継続されており、その実績は高く評価できる。しかしながら、事業の性格上止むを得ない部分もあるとはいえ、内容が前年度の申請と全く同じグループも見受けられる。

地域への広がりや公益性をさらに高めるための計画を盛り込む等創意工夫を図られたい。

③自主財源の確保について

各グループにおいては、安定的に事業活動を継続させるため、創意工夫をされ、自主財源の確保に努めていることは理解できる。

しかし、区の助成も景気の変動等社会経済情勢の影響を受けざるを得ないため、今後より一層、自主運営できる体制づくりを強化していただくよう努力されたい。

例えば、イベント等を実施するグループについては、地域の企業等の協賛を得るなど、協力依頼について今後も一層の努力をされるようお願いする。

④透明性の確保について

グループ自身でも、ホームページや印刷物、配付物等を利用して、グループの事業（補助金申請事業）を区民に対して積極的に知らせていくことに取り組んで欲しい。また、グループが区の補助金を受けていることについても周知を図って欲しい。そうしたことが、グループの業務運営の透明化及び適正化を図り、広く区民の理解を得、地域の企業等の協賛獲得にも繋がっていくと考える。

⑤プレゼンテーション審査について

平成19年度の区民活動支援事業補助金の審査から公開によるプレゼンテーションを導入した。プレゼンテーションは、グループにとって活動内容や事業の成果を直接伝えることが出来る絶好の機会である。

今年度のプレゼンテーションは、発表者の熱意が伝わってくるプレゼンテーションが多く、公開審査の趣旨に適っている。今後も、グループからの積極的な希望が増えるようお願いする。

(3) 今後に向けて

①新規申請グループの発掘について

補助金の公募にあたっては広報としま、豊島区ホームページで周知を図っているが近年、新規の申請グループが減少しているのが現状である。

新たな区民活動の発掘及び活動の推進を支援することは、豊島区の地域づくりの発展を支えていくことであり、区は区民活動センターを積極的に活用し、区民活動がより活発となるよう取り組まれない。

具体的には、新たに補助金を申請するグループの相談窓口として、区民活動センターがその役割を担っていくことを検討されたい。

②募集期間について

本補助金の募集については、広く知られてきているが、新規申請グループの発掘につなげるため、募集期間をこれまでよりも長く設定することを検討されたい。

また、募集開始以前に募集内容を区民に周知することを検討されたい。

③申請書類の様式等について

事務局は、申請グループが作成しやすい様式の改善及び記入例の明示等について検討されたい。

補助金公募申請書（様式1）にプレゼンテーションの希望の有無の欄を

設けていただきたい。

実績報告書（様式５）、使途説明書（様式６）については、交付額の欄に加えて、「申請額」「清算額」の欄を加えることを検討されたい。当該年度の決定内容が明確になることにより、審査を円滑に進めることができる。

様式以外の添付書類については、事業の実績をアピールするために写真等かなりの枚数が添付されているケースが見受けられるが、グループによって差があるため、枚数の制限についても検討されたい。

④区の清算処理について

申請書に添付されている「申請事業補助金使途明細書(様式６)」を見ると、前年度の補助金申請事業の決算において、総事業費に対して自主財源を５０％調達できなかったため、補助金交付額が総事業費の５０％を超えているグループが見られる。こうしたケースにあっては、区は、グループに対して、補助金の清算戻入を実行されたい。

また、当年度の申請内容においても、補助金申請額が総事業費の５０％となっている場合は、自主財源の確保についての対策を確認されたい。

⑤区主管課の助言・相談対応について

グループの窓口となる区の主管課は、グループに対して申請書類の適切な書き方についての相談、助言等の対応をお願いしたい。

募集内容を区民に周知する際、新たに申請するグループに対して「早めに区に相談してアドバイスを受けてください。」という文言を盛り込めないか検討されたい。

⑥応募要項の検討について

要項において、「グループの決算における繰越金額が、補助金申請額を超えているグループは、原則として補助対象としない」旨の記述があるが、実態を踏まえて、要項の妥当性について検討されたい。

⑦プレゼンテーションについて

物理的に１日で対応できるプレゼンテーションは６グループ程度だが、申請グループにとっては、グループの事業、目的をしっかりと伝えることができ、審査委員とコミュニケーションが図れる場であるので、積極的に活用して欲しい。その旨を応募要項に明記する等検討されたい。

⑧活動グループの支援について

区は、活動グループが自立し、ステップアップを図るためのノウハウの提供、また、活動グループの相互の情報交換や交流を行なうことのできるネットワークの構築、さらには、活動グループ同士が協力し合い、より効果的で幅の広い事業を展開できる体制づくりなど、活動グループを積極的に育成支援するため区民活動センターの積極的な活用を図られたい。

⑨区との協働事業について

区との協働については、平成21年度の意見書(平成20年12月)において、「協働の視点に立った補助金制度の創設について、継続的な事業展開が可能となるよう、補助期間や補助率等の柔軟な対応ができるよう新たな補助制度の導入を図られたい。」と報告した。

平成21年度補助金として審査した事業のなかで、区と協働の視点に立った事業が、「重要政策補助金」として政策分野別事業計画に位置付けた旨の報告を受けた。

今後も協働の視点に立った補助金のあり方についての検討をお願いしたい。

⑩審査基準について

年々申請事業の目的が多様化しており、事業の対象者についても広く区民を対象にしたものから、対象者が限定されるものまで幅広い。また、協働事業として区のサポートを受けることが相応しいと考えられるものも散見される。このような状況のなか、審査基準、評価項目の再検討の必要性があると考えられる。

「申請事業の適切性」については、

- ・ 事業内容の時代性
- ・ 事業内容の実現可能性
- ・ 地域づくりへの波及可能性
- ・ 事業内容・手法の独創性・先駆性

の以上4項目の審査基準が設定されているが、申請事業の多様化、協働の視点等に対応し得る新たな審査基準の設定について、審査委員会として検討する場を設定されたい。

⑪「補助率」について（この意見書で「補助率」とは、総事業費に占める補助金の申請額（決定額）の割合いう。）

グループの事業費の50%を限度として補助するという原則を再度検証する必要がある。公益性の高さ、社会的な意義や波及効果の規模等の観点から総事業費に対する補助率に差を設けることについても、審査基準の見直しと併せて検討されたい。

⑫「創出支援型」補助の枠組みの見直しについて

「創出支援型」は、新たに地域づくりに貢献する活動をしようとするグループの事業に対する補助金として平成20年度にスタートした。4年が経過するなか、補助金の交付が3年を限度としていること、「創出支援型」の補助を受けた事業は、以降「推進支援型」の補助金申請ができないこと及び申請額の下限が10万円であること等に見直しの意見が寄せられている。「協働事業」に関する検討、審査基準、補助率の検討と併せて、再度検討されたい。

⑬事後の評価について

事業の実績評価は、書面だけで客観的に行うには難しい作業といえる。

しかし、事後評価を行うことは、補助金の実効性を判断するだけでなく、審査制度の見直しや審査の質の向上に役立つなどの多くの意義があり、今後導入の検討が望まれる。

平成23年度区民活動支援事業補助金 審査結果一覧(推進支援型)

受付番号	申請事業名	申請団体名	総事業費 (円)	申請額 (円)	主管課採点表						委員採点表				総計	評価
					グループの適切性			事業の適切性			事業の適切性		活動報告の適正性			
					開かれた組織の構築	規模・内容	活動実績	自主性	波及効果	時代性	実現可能性	波及効果	獨創性・先駆性	説明責任		
231016	第15回白ロードレース	白ロードレース実行委員会	5,400,000	1,000,000	3	3	3	3	3	14	15	15	11	15	85	A
231054	平成23年度「朝日ほのぼのランド事業」	朝日ほのぼのランド	330,000	150,000	3	3	3	3	3	15	13	13	15	13	84	A
231057	池袋モンパルナスそぞろ歩き 洋画篇Ⅱ	池袋モンパルナスの会	1,860,000	850,000	3	3	3	3	3	14	13	13	14	14	83	A
231011	第19回「すがも中山道菊まつり」	すがも菊まつり実行委員会	3,900,000	900,000	3	3	3	3	3	13	14	14	11	14	81	A
231019	精神保健福祉ボランティアグループによる「フリースペース」の運営	としまコスモスの会<豊島区精神保健福祉を進めるボランティアの会>	370,000	130,000	3	3	3	3	3	15	13	12	12	13	80	A
231027	第39回としま子どものつどい(豊少連)	としま子どものつどい実行委員会	1,300,000	400,000	3	3	3	3	3	13	14	13	11	12	78	A
231026	第21回わくわく冒険まつり	わくわく冒険まつり実行委員会	622,000	195,000	3	3	3	3	3	13	14	13	10	12	77	A
231053	独居老人・高齢者世帯支援サービス事業	おたすけクラブ	707,880	353,940	3	3	3	3	3	15	12	12	13	10	77	A
231035	防犯思想の普及、啓蒙活動及び犯罪防止各種対策の推進	池袋防犯協会	2,684,000	212,000	3	3	3	3	3	13	14	13	9	11	75	A
231009	覚醒剤等薬物乱用防止推進普及啓発活動事業	東京都薬物乱用防止推進豊島地区協議会	300,000	150,000	3	3	3	2	3	15	12	13	8	12	74	A
231017	南大塚都電沿線緑化(バラ植栽)事業	南大塚都電沿線協議会	1,800,000	900,000	3	3	3	3	3	12	12	13	11	11	74	A
231021	「調べる学習コンクールinとしま」	特定非営利活動法人 図書館へ行こう「調べる学習コンクールinとしま」実行委員会	1,350,000	650,000	2	3	3	2	2	13	14	12	11	12	74	A
231060	豊島のみどりを守り豊かな街づくりのための活動	豊島みどりの会	820,000	120,000	3	2	3	2	3	11	14	11	12	13	74	A
231014	キーボードを使わないパソコン講習会	インターネットと明日の福祉を考える市氏の会	2,001,090	900,000	3	3	3	3	3	13	11	10	12	12	73	A
231015	聴覚障害者教養向上・手話通訳普及等障害者福祉事業	豊島区聴覚障害者協会	1,700,000	470,000	3	3	3	3	3	13	15	9	9	11	72	A
231024	第38回青少年相撲大会	池袋本町宮元青年会	1,200,000	100,000	3	3	3	3	3	12	13	12	11	9	72	A
231033	地域防犯力向上事業	巣鴨向原地域安全センター協議会	216,399	70,000	3	3	3	3	3	13	13	12	9	10	72	A
231043	認知症にならない健康な街づくり事業	元気！ながさきの会	1,654,000	827,000	3	3	3	3	3	14	12	13	11	7	72	A
231050	第34回サンシャインシティ納涼盆踊り大会	サンシャインシティ納涼盆踊り実行委員会	4,000,000	850,000	2	3	3	2	3	12	13	14	10	9	71	A

平成23年度区民活動支援事業補助金 審査結果一覧(推進支援型)

受付番号	申請事業名	申請団体名	総事業費 (円)	申請額 (円)	主管課採点表						委員採点表				総計	評価	
					グループの適切性			事業の適切性			事業の適切性						活動報告の適正性
					開かれた組織の構築	規模・内容	活動実績	自主性	波及効果	時代性	実現可能性	波及効果	獨創性・先駆性	説明責任			
231029	第3地区町会連合大運動会	連合大運動会実行委員会	360,000	120,000	3	3	3	3	3	11	14	13	9	8	70	A	
231038	引きこもり青年とさをり織り・印刷事業	子どもの会	600,000	300,000	3	2	2	2	2	15	10	11	13	10	70	A	
231044	地域シニアパソコン入門講座 パソコン学習で地域シニア活き生き生活	養心パソコンクラブ	210,800	56,000	3	3	3	3	3	13	13	10	11	8	70	A	
231059	知的障害者社会生活対応訓練	豊島区心身障害児父母連合会(つくしの会)	405,000	105,000	3	3	3	3	2	14	15	9	8	10	70	A	
231010	義歯名入れ・歯科技工啓発事業	(社)東京都歯科技工士会豊島支部	300,000	150,000	3	3	3	3	2	12	12	9	12	10	69	B-1	
231025	「犯罪予防」活動、「更生保護事業」への支援・「子育て支援」活動	豊島区更生保護女性会	915,244	250,000	3	3	3	3	3	14	13	9	9	9	69	B-1	
231022	アウル・ハッピー・フェスティバル(2部構成) ①ふくろうの路の路の真像書画写真展 外1事業	泉の樹を創る会	2,120,000	800,000	3	3	3	3	3	9	11	11	10	12	68	B-1	
231051	第61回社会を明るくする運動 第20回池袋親子まつり	としま女性会(旧池袋婦人会)	850,000	50,000	3	3	3	3	3	11	13	12	9	8	68	B-1	
231062	第18回 ふくろ祭り国際交流のおみこしを担ごう	国際交流のおみこしを担ごう	998,000	499,000	3	3	3	3	3	13	10	10	11	9	68	B-1	
231023	年間青少年育成活動・ポーンイスカウト豊島地区協議会派遣活動	ポーンイスカウト豊島地区協議会	850,000	300,000	3	3	3	3	3	12	13	8	8	11	67	B-1	
231028	子どもフェスタ(第8回)	青少年養成リダー-連絡会	400,000	200,000	1	2	2	2	2	13	11	14	11	9	67	B-1	
231058	平成23年度夏 森林間施設における肢体不自由児者の社会参加・自立訓練事業	豊島区肢体不自由児者を育てる会	830,000	380,000	3	3	3	3	3	14	13	9	8	8	67	B-1	
231064	不登校・ひきこもりの自己実現支援事業	不登校・ひきこもり研究所	1,000,000	500,000	2	2	3	2	3	14	10	9	12	10	67	B-1	
231012	救急業務活動推進事業	豊島区救急業務連絡協議会	1,172,397	500,000	3	3	3	3	3	13	8	9	11	10	66	B-1	
231034	地域の「安全安心まちづくり」のための各種防犯活動の推進	泉陽防犯協会	4,697,500	500,000	3	3	3	3	3	13	11	11	8	8	66	B-1	
231037	ワンワン祭	NPO法人 動物を愛する会	120,000	60,000	3	3	3	3	3	12	10	7	11	11	66	B-1	
231047	豊島区立小学校・中学校PTA連合会「音楽のつどい」事業	豊島区立小学校PTA連合会	300,000	150,000	3	3	3	3	3	10	11	11	8	11	66	B-1	
231055	2011 みんなでスポーツにチャレンジ	地域総合型権の実スポーツクラブ	429,000	180,000	2	2	2	2	2	12	13	11	11	9	66	B-1	
231008	地域防犯活動	目白防犯協会	2,216,985	300,000	3	3	3	3	3	13	11	11	7	8	65	B-1	

平成23年度区民活動支援事業補助金 審査結果一覧(推進支援型)

受付番号	申請事業名	申請団体名	総事業費 (円)	申請額 (円)	主管課採点表					委員採点表					総計	評価
					グループの適切性		事業の適切性	事業の適切性			事業の適切性			活動報告の適正性		
					開かれた組織の構築	規模・内容		活動実績	自主性	波及効果	実現可能性	波及効果	獨創性・先駆性			
231020	第33回豊島区つき盆裁花季展示会 花とみどりの豊島区をめざして!	豊島盆栽愛好会	1,400,000	700,000	3	3	2	2	2	10	9	12	9	12	65	B-1
231036	食品衛生の普及啓発と食品衛生自治指導員による巡回指導事業	豊島区池袋食品衛生協会	2,905,000	468,000	3	3	3	3	3	11	12	10	9	8	65	B-1
231031	めじろ日本語サークル	めじろ日本語サークル	80,000	37,000	2	1	2	2	3	12	13	10	9	10	64	B-1
231061	巣鴨・庚申塚エリア活性化事業(さくらそうフェア・桜草ワークショップ・公園再生ワークショップ)	巣鴨庚申塚まちづくりを考える会	900,000	450,000	2	2	2	2	1	12	10	11	11	11	64	B-1
231069	ユニバーサルデザイン検証会	豊島区身体障害者福祉協会	1,940,000	650,000	3	3	3	3	3	14	11	10	8	6	64	B-1
231006	(1)駅前等における火災予防広報活動、老人福祉施設の訪問等の社会福祉活動及び子供の健全育成を目的とした野外活動 外1事業	豊島消防少年団	836,600	300,000	2	3	2	3	3	13	10	10	8	9	63	B-1
231040	都民のための野菜天国・果物王国・花華楽園まつり2011	東京都青果物商業協同組合豊島支所	2,800,000	120,000	2	3	3	3	3	10	13	11	9	6	63	B-1
231018	「食の安全・安心を守り推進する消費者活動事業」①食の安全安心を考える研修会の開催 外1事業	豊島区消費者団体連絡会	212,000	76,000	2	3	3	3	3	12	11	8	9	8	62	B-1
231045	「おとうさんといっしょ」の会	豊島区立豊成小学校PTA	169,600	74,300	2	2	2	2	2	11	11	9	11	10	62	B-1
231056	みんなでお正月スポーツ広場&自転車安全教室	地域総合型権の実スポーツクラブ	480,000	240,000	2	2	2	2	2	12	12	10	10	8	62	B-1
231002	LRT導入による池袋のまちづくり調査研究	池袋の路面電車とまちづくりの会	920,000	350,000	3	2	3	3	2	11	8	8	11	10	61	B-1
231007	豊島区内在住の小中学生を対象とした防火防災教育及び社会奉仕活動	池袋消防少年団	506,000	100,000	2	3	2	3	3	12	12	9	7	8	61	B-1
231001	住まいの無料相談フェア	住まいの無料相談フェア実行委員会	200,000	100,000	3	3	3	3	3	10	12	7	9	7	60	B-1
231032	福祉チャリティーミュージックとしま	豊島区音楽サークル連盟	1,022,000	400,000	2	2	2	2	2	9	12	10	9	10	60	B-1
231041	環境に優しいマイハイバック活動	豊島区消費者団体連絡会	70,000	35,000	2	3	3	3	3	12	11	9	9	5	60	B-1
231052	池袋 元気の出る盆踊り会	伝統の池袋 和服散歩の会	390,000	195,000	2	2	2	2	2	10	11	10	11	8	60	B-1
231063	平成23年度 巣鴨地域文化創造館 中山道待まつり ポプラーズコンサート	ポプラーズ	80,000	40,000	2	2	2	2	2	10	12	8	10	10	60	B-1
231068	自立機能訓練日帰り研修会	豊島区身体障害者福祉協会	422,500	200,000	3	3	3	3	2	12	12	8	8	6	60	B-1

平成23年度区民活動支援事業補助金 審査結果一覧(推進支援型)

受付番号	申請事業名	申請団体名	総事業費 (円)	申請額 (円)	主管課採点表					委員採点表					総計	評価
					グループの適切性		事業の適切性			事業の適切性			活動報告の適正性			
					開かれた組織の構築	規模・内容	活動実績	自主性	波及効果	時代性	実現可能性	波及効果	獨創性・先駆性	説明責任		
231067	第3回 豊島区囲碁大会	豊島芸術文化振興協会	230,000	60,000	3	3	2	2	3	10	11	8	8	9	59	B-2
231003	自主防災力向上のための訓練実施及び地域防災に関する調査研究 外1事業	池袋防火女性の会	185,000	92,500	2	2	2	2	2	12	12	9	6	8	57	B-2
231004	(1)防火防災思想の普及及び火災予防の広報活動 (2)防火防災フェスタの実施とセーフコミュニティの推進	豊島防火防災協会	926,000	300,000	2	2	2	2	2	12	12	10	6	7	57	B-2
231030	地域の発展に協力し、地域住民の心を豊かにする合唱活動	合唱団「大塚」	1,870,000	862,000	2	2	2	2	2	10	8	10	9	10	57	B-2
231046	①PTA親子ソフトバレーボール大会②PTA親子ソフトボール大会	豊島区立中学校PTA連合会	284,000	124,000	3	3	3	3	3	9	11	8	8	6	57	B-2
231048	地域安全・防犯活動	豊島区立豊成小学校PTA	503,400	214,200	1	1	1	1	1	13	12	9	9	9	57	B-2
231039	ひきこもる若者の社会参加をめざした電話相談事業	KHUホットラインの会	1,646,000	823,000	1	1	0	1	0	15	10	9	11	8	56	B-2
231042	朗読会「大人も聞きたい、読み聞かせたい物語」	朗読と語りの会「楽」	1,134,050	514,050	2	2	2	2	2	9	10	9	10	8	56	B-2
231005	(1)火災予防広報活動と救命講習会の開催 女性防災エッセイの開催とセーフコミュニティの推進	豊島防火女性の会	345,000	170,000	2	2	2	2	2	12	11	9	7	6	55	B-2
231065	東京よさこい傘下のチームを全国に派遣し友好親善を深める事業	東京よさこいサポーターズクラブ	2,000,000	1,000,000	3	3	3	3	3	8	9	8	8	7	55	B-2
231049	豊小P連 自転車安全教室・土曜教室	豊島区立小学校PTA連合会	460,000	230,000	3	3	3	3	3	9	8	8	7	5	52	B-2
231066	第34回としま子どもキャンプ	豊島区学童保育連絡協議会	1,052,000	412,000	2	2	2	0	1	11	10	8	8	8	52	B-2

平成23年度区民活動支援事業補助金 審査結果一覧(創出支援型)

受付 番号	申請事業名	申請団体名	総事業費 (円)	申請額 (円)	主管課採点表				委員採点表				総計	評価			
					グループの適切性		事業の適切性		事業の適切性		活動報告の適正性						
					開かれ た組織 の構築	規模・ 内容	活動実 績	自主性	波及効 果	時代性	実現可 能性	波及効 果			独創 性・先 駆性	説明責 任	
232003	上池袋さくら公園納涼盆踊り大会	上池袋さくら公園納涼盆踊り 実行委員会	1,790,000	530,000	3	3	3	3	3	3	12	12	14	12	8	73	A
232001	柴井の里 駒込歴史文化探訪	柴井よしの裡的里駒込協議会	2,000,000	1,000,000	3	3	3	2	2	3	12	9	12	11	7	65	B-1
232004	朝日小学校サマースクール	朝日小学校サマースクール会	220,000	110,000	2	2	2	2	2	2	14	11	10	10	9	64	B-1
232002	邦楽アンサンブルグルレース	邦楽アンサンブルグルレース	496,000	208,000	2	2		2	3	3	10	9	10	10	7	55	B-2

平成 23 年度 豊島区区民活動支援事業補助金 応募要項

豊島区では、自主的な活動をしている区民グループの事業に対して、下記のとおり支援をします。要件に該当するグループは、ぜひご活用ください。

記

補助の概要

1 補助の種類

(1) 推進支援型	豊島区の地域づくりに貢献する活動をしている区民グループの事業に対する補助金
(2) 創出支援型	新たに豊島区の地域づくりに貢献する活動をしよ とする区民グループの事業に対する補助金

2 交付申請額

総事業費の50%以内の額で、補助金の用途は - 3 に明記された費
目のみを対象とする。

(1) 推進支援型	3万円以上100万円以下
(2) 創出支援型	10万円以上100万円以下

(同一のグループによる申請事業件数は、2件を上限とする。)

3 補助金総額

予算の範囲内 概ね2,000万円

4 補助の決定

補助の対象となる事業は、「豊島区補助金等審査委員会」で審査のうえ、
補助対象事業を決定する。(最終的な交付決定は、平成23年度予算審議
を経て、平成23年度に行う)

5 補助の期間

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

補助の対象等

1 補助の対象となる区民グループ

1 - 1 推進支援型

豊島区の地域づくりに貢献する活動をしている区民グループで、次の全ての要件を満たすグループ

- (1) 人数が10人以上で、そのうち区内在住者が過半数を占めていること
- (2) 活動拠点が区内にあること
- (3) 2年以上の活動実績があること
- (4) 役員構成が明らかであるとともに、区の公職にある者が代表者でないこと
- (5) グループの存立・運営の拠り所となる定款・会則等が、会員の総意を反映するような手続きにより整っていること
- (6) 毎会計年度の処理が適切になされていること

1 - 2 創出支援型

新たに豊島区の地域づくりに貢献する活動をしようとする区民グループで、次の全ての要件を満たすグループ

- (1) 人数が5人以上で、そのうち区内在住者が過半数を占めていること
- (2) 活動拠点が区内にあること
- (3) 役員構成が明らかであるとともに、区の公職にある者が代表者でないこと
- (4) グループの存立・運営の拠り所となる定款・会則等が、会員の総意を反映するような手続きにより平成22年12月末までに整っていること
- (5) 毎会計年度の処理を適切に行うこと

ただし、「創出支援型」は事業の立ち上げ補助であり、3年を限度として、それを超えて申請することはできません。

また、「創出支援型」で補助を受けた事業は、以後「推進支援型」への申請はできません。

2 補助対象となる具体的な事業

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">(1) 区民グループが企画・実施する具体的な事業であること(2) 保健・医療・福祉、社会教育、まちづくり、文化・芸術・スポーツ、環境保全、災害救援、地域安全、人権擁護・平和の推進、国際協力、男女共同参画、子どもの健全育成、情報化社会の発展、科学技術、消費者保護等、区民の社会生活の諸分野に係わる事業であること(3) 事業活動が、地域づくり及び区民の福祉に役立つことが期待できること(4) 特定の政治・宗教・思想及び営利に偏していないこと |
|---|

補助の対象とならない事業例

懇親だけを目的とする事業

周年記念だけを目的とする事業

営利を目的とする事業

豊島区の地域づくりに貢献する活動であることが「申請に必要な書類」から確認できない事業

グループの決算における繰越金について

グループの決算における繰越金額が、事業の補助金申請額を超えているグループは、原則として補助対象になりませんのでご注意ください。

3 補助対象となる費目

事業の実施に直接係わる次のような費目（事業実施とは直接関係のない、団体運営に係わる費用、機材・備品等の購入費は除く）

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">(1) 講師等への謝礼金(2) 事業実施上必要なアルバイト等の雇上費(3) 旅費・通信費（宿泊研修費は除く）(4) 消耗品費(5) 会場賃借料等の会議費（飲食費・懇親会等に係わる費用は除く）(6) 図書・文献・写真等の資料費（購入費及び複写費等）(7) その他、審査の過程で審査委員会が必要と認めた経費 |
|---|

補助の対象とならない経費例

飲食代（弁当代、茶菓子代、飲み物代、アルコール類等）

宿泊を伴う研修費

個人に帰属する高額な物品

申請の手続き

- 1 受付期限 平成22年8月31日(火)まで (期限厳守)
ただし、土日祝日は除く
(注) 区の担当課を通じて申請される場合は、担当課の
期限が設定されますのでご注意ください。
- 2 受付時間 午前9時から午後5時まで
- 3 提出先 区民活動推進課 管理係(豊島区役所分庁舎A館2階)

4 提出書類

- (1) 区が定める書式(記入の要領は、8~11ページ参照)

平成23年度区民活動支援事業補助金公募申請書	様式1
申請事業活動実施計画書	様式2
申請事業収支予算書	様式3
団体の概要・活動実績	様式4

- (2) 添付書類

規約(会計・監査について明文化されているもの)
会員名簿(役職、住所、氏名が記載されているもの)
平成21年度の総会資料(予算・決算書を含む)
過去に区民活動支援事業補助金を受けたことのある区民グループは、助成を受けた直近事業の実績報告書(様式5)及び使途明細書(様式6)の写し
補助金を受けようとする事業の実施を周知するチラシ等(直近のものを添付してください)

ただし、「創出支援型」の場合、規約は、平成22年12月末までに整えること、については、総会を開催した場合に添付すること。

5 プレゼンテーション

日 時	平成22年10月2日(土) 午前9時30分~
-----	------------------------

申請されたグループのうち、申請事業についてプレゼンテーションをしていただく場合があります。

プレゼンテーションを希望するグループはお申出ください(必ずしもご希望に添えない場合もあります)。

対象となったグループには、別途ご通知いたします。

実績報告の提出（補助対象事業終了後の手続き）

- 1 平成23年度補助金の交付（平成23年4月1日以降）を受けた区民グループは、補助対象事業終了または会計年度終了後速やかに、区の定める様式に基づき補助金の使途明細、事業実績報告書及び支出が確認できる領収書の写しを提出していただきます。なお、提出いただいた書類は、次年度以降の申請時における審査の参考とすることがあります。
- 2 事業実績報告書の提出を受け、報告書類等内容を調査し、適正と認めるときは交付すべき補助金額を確定し、当該グループに通知します。

その他

- 1 審査の必要に応じて、区民グループの代表者にヒアリングを行う場合があります。
- 2 助成事業の活動に関連するパンフレット等の印刷物に豊島区区民活動支援事業のロゴマーク等の表示をお願いいたします。（ロゴマークについては、区で検討しています。）
- 3 偽りその他不正の手段により補助金の交付決定を受けたとき、補助金を他の用途に使用したときは、補助金の交付決定の全部又は一部を取り消します。
- 4 交付すべき補助金の額を確定した場合において、その額を超える補助金が交付されているときは、補助金の清算手続きをしていただくこととなります。

《問合せ先》

豊島区 区民部 区民活動推進課 管理係

電話 (3981) 4622 (直通)

—申請から補助金交付までの流れ—

◇公募申請受付期限 ……平成22年8月31日まで



(注)区の担当課を通じて申請される場合は、担当課の期限が設定されますのでご注意ください。

◆プレゼンテーション開催 …… 10月2日



◇補助対象事業の適否審査 …… 10～12月



◆区長へ審査結果報告 …… 平成22年12月下旬



◇申請団体へ審査結果通知 …… 平成23年2月下旬



◆補助対象事業の決定 …… 2～3月



◇申請団体への交付・不交付決定通知 …… 4月以降



◆補助金交付手続き開始 …… 4月以降

1 グループの適切性	<p>グループの運営が著しく閉鎖的でなく、開かれた組織の構築がなされている団体であるか</p> <p>グループは申請した事業を行うに適切な規模・内容の団体であるか</p> <p>(推進支援型については、グループは2年以上の活動実績を有し、)その活動はグループの活動目的と合致しているか、また多くの会員が参加できる内容であるか</p> <p>グループの事業実施に係わる自主性 グループが活動を行うための自主財源を確保する努力がなされているか</p> <p>次に該当するグループは、原則として補助対象としない。 グループの決算における繰越金額が、補助金申請額を超えているグループ</p>
2 申請事業の適切性	<p>事業内容の時代性 事業目的が明確か、そのうえで時代のニーズに適っているか</p> <p>事業内容の実現可能性 内容、対象者、時期、場所など実施計画が明確で、実現可能な事業であるか</p> <p>地域づくりへの波及可能性 事業内容は、地域生活の質の向上に貢献できるか、あるいは、他の区民活動への拡がりを期待できるか</p> <p>事業内容・手法の独創性・先駆性 新たな事業展開のきっかけとなるような、意欲・チャレンジ性に富む事業内容・手法であるか</p>
3 活動報告等の適切性	<p>説明責任を果たしている(創出支援型については、果たそうとする姿勢を持っている)か</p>

様式 1

平成 2 3 年度区民活動支援事業補助金公募申請書

平成 22 年 月 日

豊島区長

申 請 者
 団体名 _____
 代表者 _____ 印
 〒 _____
 住 所 _____
 電話番号 _____

平成 2 3 年度豊島区区民活動支援事業補助金交付申請を行うにあたり、下記のとおり関係書類を添えて公募申請します。
 記

- 1 . 申請事業名 _____

- 2 . 実施予定日 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日
- 3 . 総事業費 _____ 円
- 4 . 補助金申請金額 _____ 円
- 5 . 提出書類
 平成 2 3 年度区民活動支援事業補助金公募申請書・・・様式 1
 申請事業活動実施計画書・・・・・・・・・・・・・・・・・・様式 2
 申請事業収支予算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・様式 3
 団体の概要・活動実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・様式 4
 添付書類・・・ 規約 会員名簿 前年度の総会資料(予算・決算書を含む) 過去に区民活動支援事業補助金を受けたことのある区民グループは、助成を受けた直近事業の実績報告書(様式 5) 及び使途明細書(様式 6)の写し
 直近のこの事業の実施を周知するチラシ等(あれば添付してください)

ただし、「創出支援型」の場合には様式 4 の活動実績は除く。また添付書類の 規約については平成 2 2 年 1 2 月末までに、 前年度の総会資料については総会が開かれた場合に提出すること

様式 2

申請事業活動実施計画書

団体名 _____

申請事業名			
実施予定日	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日		
事業の目的 (何のために行う事業なのか など、申請事業の主旨や目標 を記入してください。)			
事業の内容 (事業の実施内容について 具体的に記入してください)			
対象者			
予定参加人数			
実施場所			
事業の周知について (事業の実施を区民に対しど のように周知しますか。その 方法を記入してください。 直近の実施のチラシ等があ れば添付してください)			
効果について (この事業を実施すると、地 域にどのような効果がありま すか。期待できる効果を具体 的に記入してください。)			
改善点 (過去にこの補助金を受けた 時より改善する点を具体的に 記入してください。) 新規に 申請する場合は記入不要			
区民への活動報告 (この事業を実施した後、ど のような方法で会員や区民に活 動を報告しますか。記入して ください。)			
総事業費	円	補助金申請金額	円
事業費明細は、様式3 申請事業収支予算書のとおり			

様式 3

申 請 事 業 収 支 予 算 書

(団体の年間活動予算ではなく、補助金申請事業の予算を記入してください)

団体名 _____

事業名 _____

1. 収入の部

項	目	金	額	備 考 (算 出 内 訳)
	区民活動支援事業補助金(A)		円	補助金申請金額を記入してください。
自 主 財 源			円	
			円	
			円	
			円	
自主財源小計(B)			円	自主財源の合計額を記入
総 計 (A + B)			円	様式1及び2の総事業費と一致します。

2. 支出の部

項	目	金	額	備 考 (算 出 内 訳)
区 民 活 動 支 援 事 業 補 助 金 使 途 内 訳			円	
			円	
			円	
			円	
			円	
			円	
			円	
小 計 (A)			円	補助金申請額と一致します
自 主 財 源 使 途 内 訳			円	
			円	
			円	
			円	
			円	
			円	
小 計 (B)			円	自主財源使途の合計額を記入
合 計 (A + B)			円	様式1及び2の総事業費と一致します。

様式 4 団体の概要・活動実績

1. 団体の概要

団 体 名			
所 在 地			
設 立 年 月 日	年	月	日 代 表 者
会 員 数	人(内、区内に在住している会員数 人)		
会 費	1人	円/年間	
活 動 目 的 (団体の活動目的 や設立目的を記入 してください。)			

2. これまでの活動実績

年 度	実 績 の 内 容 又 は 予 定	年 間 活 動 経 費
平成20年度 (申請事業の実績ではなく、団体の年間活動実績を記入してください。)		
平成21年度 (申請事業の実績ではなく、団体の年間活動実績を記入してください。)		
平成22年度 (平成22年度中の団体の年間活動予定を記入してください。)		

3. 事業に対する自己評価及びPR等団体の自由意見記入欄

--